



市制施行60周年特別議会

# 阿南市子ども議会

私たちがつくる未来の阿南市

## 阿南市子ども議会開催の目的

模擬議会の体験を通じて、市議会や行政の取組について関心を持っていただくとともに、自分の住むまちの課題などを知り、理想とするまちの姿を思い描きながら、これからのまちづくりについて考えることで、子どもたちの主権者意識の高揚と郷土愛の醸成を図ることを目的としています。

市制施行60周年を記念して、8月3日、市内の小学6年生による「阿南市子ども議会」を市議会議場で開催しました。各小学校の代表23人が子ども議員となり、「私たちがつくる未来の阿南市」をテーマに、普段の生活の中で疑問に思ったことなどを質問し、市長や教育長から答弁をもらいました。

萩野基さん（横見小）と上手美月さん（津乃峰小）が交替で議長役を務め、議事を進行しました。命を守るための取組や少子化対策など、学校で学習したことや、自分で見聞きした体験から考察した質問・提案を発言する子どもたち。それに対する答弁に熱心に耳を傾けているようすから、阿南市の未来について真剣に考えていることがうかがえました。

この議会をきっかけに、子ども議員たちは市民の一人として、これから目標を持って行動していこうと考え、「阿南市子ども議会宣言」をまとめました。議会最後に、宣言文案が尾崎莉瑚さん（大野小）により読み上げられ、全会一致で可決されました。

なお議長役の2人は、市議会9月定例会開会日に、子ども議会の報告を行います。

## 質問ダイジェスト

### 4班 阿南市の未来について



齋藤 美幸さん（今津小）  
大和 千珠さん（平島小）  
仁木 懇奈さん（宝田小）  
久米 怜太さん（見能林小）  
吉岡 凌汰さん（新野東小）  
木本 裕明さん（福井小）  
谷 亜生彩さん（橘小）

**【質問】**

年々児童の数が減少しています。未来のために、若い人たちが阿南市に住みやすくなるように工夫していることはありますか。

**【答弁】**

結婚を望む男女の出会いのイベントなどを行ったり、放課後児童クラブ数を増やす、子どもの医療費の無料対象年齢を18歳まで引き上げたりするなど、出会いから子育てまで切れ目のない少子化対策を行っています。また、多くの方々に阿南市に移り住んでもらえるよう、市役所に移住についての相談や支援を専門的に行う職員を置き、移住希望者が気軽に相談し、移住前から移住後までトータルに支援できる体制を整えています。さらに、インターネットを使った情報発信の強化や、移住フェアなどを通して、移住を検討している方々に阿南市の良さを知ってもらう取組も行っていきます。

### 3班 家族や友だちとのふれあいを大切にするために



佐野 遥菜さん（富岡小）  
水口 清楽さん（羽ノ浦小）  
棚野 愛唯さん（長生小）  
【議長】  
上手 美月さん（津乃峰小）  
萩野 基さん（横見小）  
【議案提案者】  
尾崎 莉瑚さん（大野小）

**【質問】**

阿南市では、自然に恵まれ、他の地域にはない「光のまち阿南」をアピールした家族のイベントをたくさん実施してもらいたいです。阿南市では、家族・友だちとのふれあいを大切にするために、どんな取組を行う予定ですか。

**【答弁】**

平成29年の「阿南市活竹祭」は、「阿南市こどもフェスティバル」との共同開催により、約8,000人の方々に参加をいただきました。イベントでは、家族・友だちとのふれあい、各出店ブース等での各種体験を通して、1日楽しんでいただけたのではないかと考えています。このように、特色ある産業・資源などを生かして、家族・友だちで楽しんでもらえるよう、今後もイベント内容に工夫を凝らしていきたいと思っています。

### 2班 安心して安全なまちづくりのために



神野 あいりさん（伊島小）  
神野 太洋さん（伊島小）  
福井 倅之介さん（椿小）  
小川 優さん（椿泊小）  
岩佐 青波さん（吉井小）  
福原 光さん（桑野小）

**【質問】**

私が住んでいる地域には、津波が発生したときの避難場所が2つありますが、お年寄りの方が安全に避難することができるか心配です。阿南市では、災害が起こったときに、お年寄りの方のためにどのような対策を考えていますか。

**【答弁】**

阿南市では、お年寄りや障がい者、介護が必要な方など、避難するために何らかの助けが必要な方たちの名簿一覧表を作成し、警察や消防、社会福祉協議会などに提供を行い、避難支援ができるよう、取り組んでいます。ご高齢の方は若い方よりも避難に時間がかかることから、日頃から、高齢者の避難を支援するような意識が必要です。家の周りのどこにお年寄りかいて、避難の際には誰が支援するのかということを地域や学校でも話し合ったりして、皆でお年寄りの方の避難支援をしていただきたいと思います。

### 1班 いのちや環境の大切さについて



久柴 来未さん（山口小）  
圓藤 美登さん（岩脇小）  
佐野 友莉亜さん（新野小）  
小西 咲星さん（中野島小）

**【質問】**

阿南市の医療について質問します。怪我や病気に苦しむ人たちが適切な治療を受けられる、安心して暮らせる阿南市になってほしいと思います。中央病院と共栄病院が阿南医療センターへ統合されると聞きました。近年注目されるドクターカーやドクターヘリの機能は備わっていますか。

**【答弁】**

平成29年は、消防本部にドクターヘリの要請が28件、ドクターカーの要請が184件ありました。阿南医療センターには、ドクターヘリが発着できる「屋上ヘリポート」を新設します。また、ドクターカーについては、平成27年4月から徳島赤十字病院が備えています。来年春の開院をめざして建設を進めています。阿南医療センターには、地域住民の命と健康を守る、信頼される病院になっていただきたいと思っています。